

当院を受診している患者さんへ

当院では、下記の研究を実施しています。この研究は、愛知医科大学医学部倫理委員会において、ヘルシンキ宣言の趣旨に添い、人を対象とする医学系研究に関する倫理指針、ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針等を遵守し、医の倫理に基づいて実施されることが審査され認められた研究です。

今回の研究は、対象となる患者さん一人ずつから直接同意を得て行う研究ではなく、研究内容の情報を公開し、研究対象者となることを拒否できる機会を与えることが求められているものです。もし、この研究に関するお問い合わせなどありましたら、以下の「問い合わせ先」までご連絡ください。

記

研究課題名	血流感染症の患者より分離されたグラム陰性桿菌の微生物学的解析
研究機関名	愛知医科大学病院
研究機関の長	病院長 藤原祥裕
担当科等	感染症科
研究責任者	(職名) 教授 (氏名) 三嶋廣繁
試料・情報を利用する学外の研究機関名・研究責任者名	長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 病態解析・診断学 教授 柳原克紀
研究の意義・目的	グラム陰性桿菌による血流感染症の実態を把握することを目的としています。
対象となる患者さん	2020年4月1日～2021年3月31日までに血液培養から7種類のグラム陰性桿菌(大腸菌、クレブシエラ属菌、エンテロバクター属菌、緑膿菌、アシネトバクター属菌、ステノトロフォモナス・マルトフィリア、バクテロイデス属菌)が分離された患者さん
研究の方法	全国3施設(長崎大学病院、愛知医科大学病院、東邦大学医療センター大森病院)が研究調査対象医療機関です。各施設で対象となる患者さんの情報(下記)について、匿名化した上で研究代表機関(長崎大学病院)に情報提供します。研究内容に関する詳細情報の閲覧を希望される場合には、下記に連絡ください。
研究期間	倫理審査承認日 ～ 2021年9月30日
研究に用いる試料・情報	情報: 検体採取場所、検体採取日、検体受付日、年齢、性別、診療科、菌名、薬剤感受性、耐性機序の有無、今回対象とする菌と同時に他の菌が分離された場合はその菌名(すべての菌種・属を含む)、入院日、退院日、退院時死亡の有無
外部への試料・情報の提供	外部提供先: 長崎大学病院検査部 微生物検査室 赤松 紀彦 送付方法: メールに添付して送付
試料・情報の利用又は提供を希望しない場合	本研究への試料・情報の利用又は提供を希望しない方は、「データとして集計される前、かつ日常検査とは別の菌株解析を実施する前まで」であれば対応が可能です。下記問い合わせ先まで申し出てください。
問い合わせ先	愛知医科大学病院 感染症科

担当者：(職名) 教授 (氏名) 三嶋廣繁

〒480-1195 愛知県長久手市岩作雁又1番地1

電話 0561-62-3311 (内線 22353)